

景気動向

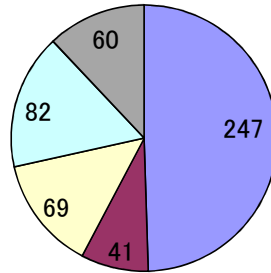
業況はわずかに悪化。
先行きは製造業でわずかに改善、非製造業は横ばいの見通し。

- 調査時点 平成31年4月調査(31年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 499社(回答率:62.4%)
(製造業247社、建設業41社、卸売業69社、
小売業82社、サービス業60社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	247
建設業	41
卸売業	69
小売業	82
サービス業	60



- 製造業
- 建設業
- 卸売業
- 小売業
- サービス業

<全産業>

全産業の業況DI(▲33.1)は、前回(▲20.7)に比べ12.4ポイントの悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲27.9)は、前回(▲10.6)に比べ17.3ポイントの悪化を示した。
建設業の業況DI(▲31.7)は、前回(▲41.9)に比べ10.2ポイントの改善を示した。
卸売業の業況DI(▲46.4)は前回(▲32.0)に比べ14.4ポイントの悪化を示した。
小売業の業況DI(▲37.8)は前回(▲30.2)に比べ7.6ポイントの悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲33.3)は前回(▲21.0)に比べ12.3ポイントの悪化を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝平成31年3月末

全産業では今回(▲33.1)から3ヵ月先(▲28.9)と4.2ポイントの改善を見通している。
製造業では今回(▲27.9)から3ヵ月先(▲20.3)と7.6ポイントの改善を見通している。
建設業では今回(▲31.7)から3ヵ月先(▲43.9)と12.2ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲46.4)から3ヵ月先(▲39.1)と7.3ポイントの改善を見通している。
小売業では今回(▲37.8)から3ヵ月先(▲35.4)と2.4ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲33.3)から3ヵ月先(▲33.4)と0.1ポイントの悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
3月末時点	-33.1	-32.1	-26.1	-13.2
12月末時点	-20.7	-19.5	-26.7	-10.9
前回比	-12.4	-12.6	0.6	-2.3

■全産業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	9.6	15.8
悪化	42.7	36.5
DI値	-33.1	-20.7
前回比	-12.4	7.1

■3月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	8.0
悪化	36.9
DI値	-28.9

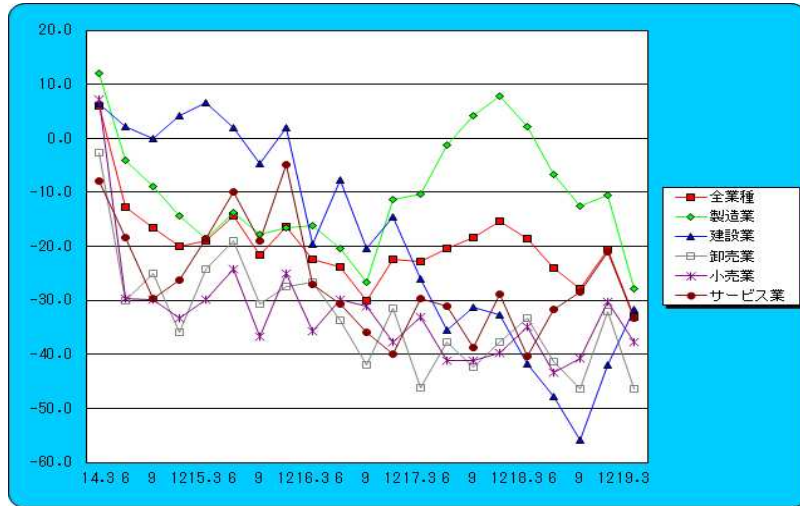
■製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	12.6	20.2
悪化	40.5	30.8
DI値	-27.9	-10.6
前回比	-17.3	1.9

■非製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	6.8	11.5
悪化	44.8	41.9
DI値	-38.0	-30.4
前回比	-7.6	11.5

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-27.9
先行き	-20.3
前回比	-17.3
対象企業	377
回答企業	247

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・わずかに改善・・・「縫製」、「電気機器」
- ・横ばい……………「食品品」、「木材・木製品」、「印刷」
- ・わずかに悪化・・・「酒造」、「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・悪化……………「織物」、「ニット」、「金属」、「一般機械」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・大幅悪化……………「窯業・土石」

〈採算〉

- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善・・・「酒造」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」
- ・横ばい……………「食品品」、「ニット」、「印刷」
- ・わずかに悪化・・・「織物」、「金属」、「一般機械」、「輸送用機器」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「窯業・土石」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善・・・「食品品」、「印刷」、「金属」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「織物」、「ニット」、「窯業・土石」
- ・わずかに悪化・・・「酒造」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「電気機器」
- ・悪化……………「輸送用機器」、「精密機器」

【3か月先見通し】

業況・売上でわずかに改善、採算・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善……………「プラスチック」
- ・改善……………「酒造」、「織物」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善・・・「食品品」、「木材・木製品」、「金属」
- ・横ばい……………「ニット」、「縫製」、「精密機器」
- ・わずかに悪化・・・「印刷」、「一般機械」
- ・悪化……………「電気機器」

〈資金繰り〉

- ・改善……………「輸送用機器」
- ・わずかに改善・・・「食品品」、「縫製」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「織物」、「ニット」、「金属」、「一般機械」、「精密機器」
- ・わずかに悪化・・・「酒造」、「窯業・土石」、「電気機器」
- ・悪化……………「印刷」

自由意見

製造業

- 10連休とインバウンド増加に期待している。 【食品品】
- 景気が回復とはどこの世界の話でしょう？ 【食品品】
- 原価が高くなり、売価に転嫁できなく、利益が厳しくなっている。 【食品品】
- 原乳代や運賃代が上昇している。 【食品品】
- 想定していた事だが、急速に市場が落ち着いてしまった感がある。業界のブームが終わり、数年～10年ぐらいは横ばいの状況になるのではなかろうか。嗜好も細分化して行く中で、自社の個性を打ち出していく。 【酒造】
- 商品の動きが鈍いとの話がでてきている。 【酒造】
- アパレル業界、ニット業界の生産縮小や染料薬品の仕入単価の上昇で非常に厳しい状況です。 【ニット】
- 多品種、少ロット生産が求められているため、従来の生産方式を見直さなければ、効率が悪化し採算割れになりやすい。 【縫製】

- 原木集荷不足で生産が不調。【木材・木製品】
- 取引先の物流負担の値上げ契約を結ばされるが、納品価格は上げてもらえず不公平を感じています。新商品の開発により良化してきている。【木材・木製品】
- 受注の激しい乱高下や人員不足(特に技能職が求人難)が問題です。【木材・木製品】
- 提案型営業が増えてきた。仕入単価の上昇により、用紙の確保も大変です。【印刷】
- 紙単価の上昇や大手製紙メーカーの生産調整により紙の調達が難しくなっている。【印刷】
- 相双地区の出荷数量が大幅に増加し、骨材の単価上昇が見込まれ逼迫している。出荷制限も視野に入れている状態です。【窯業・土石】
- 平成30年11月までは売上が良かったが、12月から売上が減ってしまい税金をどう払うかで頭が痛い。【鉄鋼・非鉄】
- 鑄造業はどの地域でも悪化してきている。【鉄鋼・非鉄】
- 1月末頃から急な受注減少がみられる。【金属】
- 人手不足で自動化も厳しい。【一般機械】
- 米中貿易摩擦による影響が出始めている。【電気機器】
- 受注があっても単価が安い。【電気機器】
- 中国経済や半導体業界の減速で受注をうまく取り込めない。今までの受注残でなんとかしているが、先行きは不透明。中小企業への支払い条件は改善してほしい。【電気機器】
- 米中貿易問題を早く解決して欲しいものです。【電気機器】
- 客先の動向が読めない。【輸送用機器】
- 人手不足により多忙です。将来のため新技術・新工法について開発を進めている。【輸送用機器】
- 働き方改革で、有給増加、残業時間の上限等で生産性が悪くなる。また、人件費の上昇にもなる。【精密機器】
- 米中問題が長引けば、今後悪化していく予想。【精密機器】
- 景気が回復したと言われているが、格差が広がって二極化しただけと見える。【精密機器】
- 半導体関連が一時的に悪化。一部の受注で納期短縮があり、楽になった印象はまだない。【プラスチック】

<建設業>

業況DI値	
今回	-31.7
先行き	-43.9
前回比	10.2

対象企業	67
回答企業	41

業況・売上でわずかに改善、採算・資金繰りで横ばいを示した。

- <業況>
- ・わずかに改善・・・「土木」、「建築」
- <採算>
- ・わずかに改善・・・「建築」
 - ・横ばい……………「土木」
- <資金繰り>
- ・わずかに改善・・・「建築」
 - ・横ばい……………「土木」

【3ヵ月先見通し】

採算で横ばい、業況・売上・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

- <業況>
- ・わずかに悪化・・・「土木」、「建築」
- <資金繰り>
- ・わずかに悪化・・・「建築」
 - ・悪化……………「土木」

自由意見

建設業

- ハイテンションボルトや鉄骨材の入手が難しくなっている。【建築】
- 震災前より悪化している。先行きは不透明。【建築】
- 中小零細企業では、働き方改革の対応が難しい。【建築】
- 世間の環境問題への危機感が少なく心配が募る。【建築】

<卸売業>

業況DI値	
今回	-46.4
先行き	-39.1
前回比	-14.4

対象企業	114
回答企業	69

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに悪化を示した。

- <業況>
- ・横ばい……………「飲食料」、「青果物」、「鮮魚」、「その他」
 - ・悪化……………「衣服」、「機械器具」、「建築材料」
- <採算>
- ・わずかに改善・・・「青果物」、「建築材料」
 - ・横ばい……………「飲食料」、「鮮魚」
 - ・わずかに悪化・・・「衣服」
 - ・悪化……………「機械器具」、「その他」

<資金繰り>

- ・わずかに改善・・・「飲食料」
- ・横ばい……………「青果物」、「機械器具」
- ・わずかに悪化・・・「衣服」、「鮮魚」、「建築材料」、「その他」

【3ヵ月先見通し】

業況でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化を見通している。

- <業況>
- ・改善……………「衣服」
 - ・わずかに改善・・・「飲食料」、「青果物」、「機械器具」
 - ・横ばい……………「鮮魚」、「建築材料」
 - ・わずかに悪化・・・「その他」
- <資金繰り>
- ・わずかに改善・・・「飲食料」、「機械器具」、「その他」
 - ・横ばい……………「青果物」、「建築材料」
 - ・悪化……………「衣服」、「鮮魚」

自由意見

卸売業

- 消費者の高齢化や商品のマンネリ化によって廃業が増えているので、新規開拓に力を入れている。 【衣服】
- 原発事故による被害から未だに回復していない。場合によっては倒産もあり得るのではないかと不安です。 【食料】
- 原発事故による風評被害が未だに続き、人口減や高齢化の進行も売上減に拍車をかけている。 【青果物】
- 毎月売上減少のため、マイナスです。働き方改革で人件費も上昇。消費税10%増税は取り消してほしい。 【鮮魚】
- 仕入、販売単価はさほど変わりありませんが主に官公庁の受注減少が悪化の原因です。4月以降は、仕入単価の値上げ通知が多くなっています。 【機械器具】
- 公共事業の減少による売上減少。 【建築材料】
- 東北のデパートの閉店が続き、厳しい状況です。 【その他】

<小売業>

業況DI値	
今回	-37.8
先行き	-35.4
前回比	-7.6

対象企業	139
回答企業	82

採算でわずかに改善、資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「自動車販売」
- ・わずかに改善…「中小スーパー」
- ・横ばい…………「その他」
- ・わずかに悪化…「衣料」
- ・悪化……………「食料」、「家電品」、「家具・建具」

<採算>

- ・大幅改善…………「自動車販売」
- ・改善……………「中小スーパー」、「その他」
- ・横ばい…………「衣料」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化…「食料」、「家電品」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「中小スーパー」、「衣料」、「家電品」、「家具・建具」、「その他」
- ・わずかに悪化…「食料」、「自動車販売」

【3ヵ月先見通し】

売上でわずかに改善、業況・資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・改善……………「家具・建具」
- ・わずかに改善…「中小スーパー」、「食料」、「家電品」
- ・わずかに悪化…「衣料」、「その他」
- ・悪化……………「自動車販売」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「中小スーパー」、「家具・建具」、「その他」
- ・横ばい…………「食料」
- ・わずかに悪化…「衣料」、「家電品」、「自動車販売」

自由意見

小売業

- 少子高齢化が進み困っています。 【中小スーパー】
- 消費税増税10%は絶対に阻止すべきであり、地方商店街は益々疲弊する。 【衣料】
- 売上・客数ともに1割程度低下していることが気になります。 【食料】
- ネット販売が多くなり店売りが減少。また、カード決済が増え現金が不足。 【食料】
- 食生活が変化してきている。 【食料】
- 酒類販売業界は、ドラッグストアやスーパーで安売りされ廃業を余儀なくされています。 【食料】
- 顧客が少なく、大物・小物家電ともに売上が少ない。 【家電品】
- 消費税の軽減税率はなんとか回避できないのでしょうか。 【家電品】
- 売上が悪化している。 【家電品】
- ネット販売等の増加で、今後も厳しい状態が続く。 【家電品】
- 馴染みの顧客で営業しております。 【家電品】
- 後継者もいなく、老齢で体力的にも継続不可能なため、3月末で廃業いたします。 【自動車販売】
- 復興需要も一巡して、逆に反動から市場が落ち込んでいる。 【家具・建具】
- 商店街が衰退化してきて、日曜日に営業している店があまりない。 【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今回	-33.3
先行き	-33.4
前回比	-12.3

対象企業	103
回答企業	60

採算でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばい、業況でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・わずかに改善・・・「タクシー」、「情報サービス」
- ・わずかに悪化・・・「観光旅館」、「自動車整備」
- ・悪化・・・・・・・・「運送」、「その他」

<採算>

- ・わずかに改善・・・「観光旅館」、「タクシー」、「情報サービス」、「その他」
- ・横ばい・・・・・・・・「運送」、「自動車整備」

<資金繰り>

- ・改善・・・・・・・・「その他」
- ・わずかに改善・・・「自動車整備」、「情報サービス」
- ・横ばい・・・・・・・・「観光旅館」
- ・わずかに悪化・・・「タクシー」
- ・悪化・・・・・・・・「運送」

【3か月先見通し】

資金繰りでわずかに改善、業況・売上・採算で横ばいを見通している。

<業況>

- ・わずかに改善・・・「観光旅館」、「タクシー」、「自動車整備」
- ・わずかに悪化・・・「運送」、「その他」
- ・悪化・・・・・・・・「情報サービス」

<資金繰り>

- ・改善・・・・・・・・「観光旅館」
- ・わずかに改善・・・「タクシー」、「運送」、「自動車整備」
- ・横ばい・・・・・・・・「情報サービス」
- ・わずかに悪化・・・「運送」

自由意見

サービス業	
<input type="radio"/> 人手不足。	【旅館・ホテル】
<input type="radio"/> 業種を問わず労働者不足、景気循環が非常に悪い。	【タクシー】
<input type="radio"/> 長期にわたり人材不足で、いつまで体力が持つか不安です。	【運送】
<input type="radio"/> 給与のベースアップ等があり、人件費の負担が増える。	【自動車整備】
<input type="radio"/> 高齢者社会における対策を考えるべきです。	【情報サービス】